

みずき野町内会だより

第5号

2013年8月9日(金)

発行人 守谷すみずき野5-3

みずき野町内会

会長 佐々木 保昌

夏祭り特集

7月20日(土)町内会最大行事“みずき野夏祭り”が夏空の下、大盛況で行われました。口火を切ったのは、八坂神社下村宮司の神事に続き、仲下青年会有志のひょっこり、お囃子に送られた子供神輿のスタート。



町内を回った神輿と山車がゴールの子供広場(調整池)に着く頃には、広場内のミニSL、スピードチャレンジ、紙飛行機とばしなどのイベント、子供達の運営する模擬店に早くも長蛇の列。



子供広場第二会場のみずき野幼稚園では、お化け屋敷が大人気で千人を超える来場者が暑さを吹き飛ばすように「キャ〜、キャ〜」。

おなじみの射的やダーツなどのイベント、模擬店も満員です。



祭の成功を実感!

お目当ての食材をオープンテラスやお休み処でほおばる“爺〜爺、婆〜婆(ジージ、バーバ)とお孫さん”の姿もあちらこちらで見えました。

故郷創生 ふるさとそうせい

みずき野に住んで良かったですね。



おっと、人の列が途切れることなく続いているのを見ていたら、いつの間にか夕暮れ時。いよいよフィナーレの盆踊り。櫓太鼓が復活し威勢の良い音で踊りも最高潮。例年にも増して幾重にもなった子供と大人の輪が織り成す“舞い”にうっとり。

皆様は如何でしたか?



さあ、来年の主役は“あなた”です。一年後に一緒にお祭りしましょう。

サークル連絡協議会発足

みずき野には趣味、運動等のサークルが町内や郷州公民館各々に39～60以上あり、活発な活動をして楽しんでいます。このたび、町内のサークル間ではサークル連絡協議会が発足しました。この協議会は各サークル活動を活発化し、町民のコミュニケーションを図り、人の輪創りに貢献することを目的にしています。

過日、町内会事務所で総会が持たれ、各サークルは人数、年齢、性別共に相違がありますが、出来る範囲で協力するなど忌憚のない話し合いが行われました。総会では協議会会長に奈良岡賢逸氏の他、副会長5名を選出し、今後、定期的に会合を開きながら前向きに具体的な話し合いが行われ活動していきます。

町内会は今後、みずき野が地域包括ケアを守谷市の「モデル地区」として積極的に具体化し活動して行きます。高齢者や子供など幅広い範囲で包括ケアを行い、みずき野は子供達の「故郷」として位置づけし、大人は終の住処として、全住民が住みやすい街にする為に一層前へ進む旨、目的を明確化しています。

みずき野には防犯、防災、福祉、環境等多くの課題があります。サークル連絡協議会は町内会や各ボランティアを中心に相互扶助の精神でお互いを尊重し、豊かな、住みやすい街づくりに協力し合う新たな段階を迎えました。(文責 中村暉夫)



トピックス

元気わくわくスポーツ大会2種目優勝

5月23日(木)常総運動公園で開催された同大会に、みずき会から選手・応援を含め35名が参加しました。競技にはペタンク4チーム、輪投げ2チームが出場。ペタンクD、輪投げAの各チームが見事優勝しました。

10月16日(水)には守谷市の代表として県大会出場です。輪投げは3年連続、ペタンクは2年ぶり4回目。皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

(みずき会便り6月号より抜粋)



オープンテラス落成

7月13日(土)みずき野集会所に併設したテラスが落成しました。設計は地元建築家の青木公隆氏。当日は守谷市から生活経済部長岡田宏美氏をはじめとする来賓をお招きし、テープカットが行われました。

どうぞ、お散歩の一休みにお立ち寄り下さい。

みずき野地域包括ケアモデル事業のご紹介

みずき野で展開する地域包括ケアモデル事業

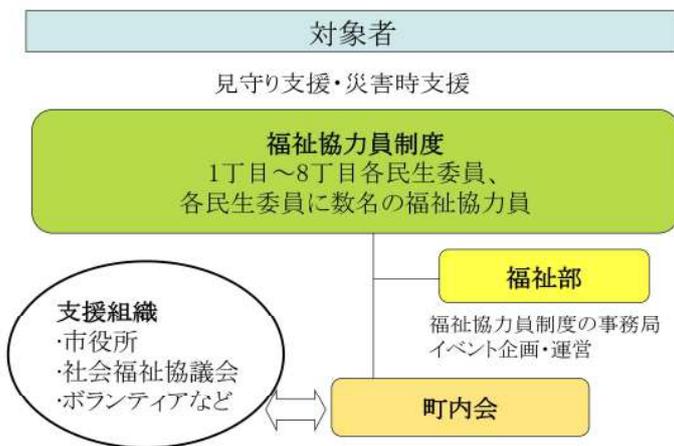
- 地域住民による地域住民（子供から高齢者まで）を見守る活動
- 互助、共助を中心に活動（その他に、公助＝公的機関の助け、自助＝親族・家族の助けという活動があります）
- 守谷市地域包括支援センターがみずき野地域包括ケアを後援するワンストップ窓口として個別の案件の解決を主導します（公助と自助・互助・共助支援）

モデル事業の実行計画検討を始めるに当たって、まず、現在、みずき野で実施している見守り活動を次の2項目に分類しました。

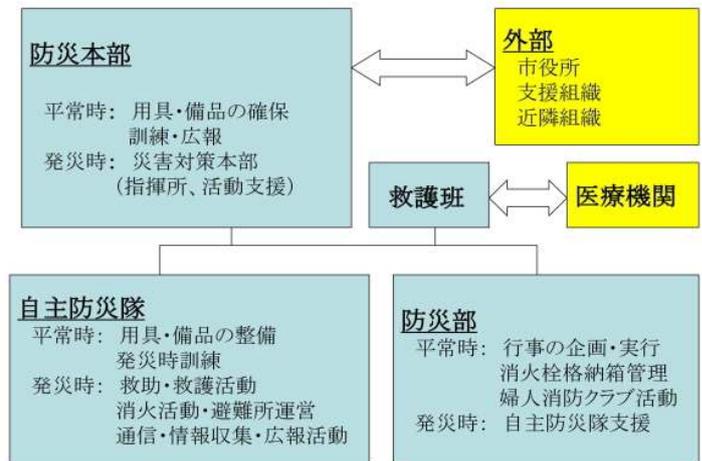
- すでに実施している見守り活動で継続して実施するもの、
 - 実施しているが、補強が必要な見守り活動（交流の場・機会創り、など）、
- さらに、これまで実施できていない見守り活動として次の項目を洗い出しました。

- ① 全体構想のとりまとめと調整機能
- ② 柱となる地域での見守り実行組織としての福祉協力員制度の具体化
- ③ 有事に自力で最初の3日間避難生活ができる自主防災組織の再立上げ

みずき野福祉協力員の体制



みずき野町内会防災組織機能



町内会は市役所と協働して、①の機能を担当しながら、②、③の具体化を推進し、さらに、現在実施されていて補強が必要な見守り活動の改善活動を主導します。

地域包括ケアモデル事業はみずき野の今後を左右する重要な活動であり、町内会は守谷市役所の支援をいただき、その実現のために尽力いたします。

住民の皆様がそれぞれにできることを実践し、みずき野地域包括ケアモデル事業に参加していただくことを期待します。

みずき野町内会ホームページは、すでに10年余の歴史がありますが、近年はタイムリーな内容更新が少ないとの指摘を受けてきました。本年は、ふるさと創世を掲げた夏祭りの実行、各種ボランティアの募集と活動、福祉部が事務局となって守谷市と協同で行っている見守り活動の推進、町内自主防災組織の再構築など、大きな動きが同時並行的に起こっています。こうした動きの特徴として、町内住民のみならず、市組織や近隣住民との関わりを持ちながら進められていることです。

この期を捉えて、外部への情報発信を増やし、月2回の回覧を補う情報をタイムリーに提供し、変わりつつあるみずき野の今を伝えるべく、6月初めに、みずき野町内会HPを一新しました。この作業は、町内サークルの一つであるデジタル・シニア・クラブ（みずき会に所属）の全面協力を得て行われました。（みずき野町内会 で検索して見て下さい）

みずき野町内会 ホームページ へようこそ




戸頭方面から三丁目を望む

盆踊り練習中

みずき野地区は、守谷市内の南東部に位置し、世帯数2000、人口6000規模で、市人口の約10%を占める戸建て住宅からなる緑豊かな街です。

町内には12ヶ所の緑地公園があり、各戸にはシンボルツリーや生け垣が植えられ、街ゆく人に季節感と落ち着きを与えています。町内会には約99%の世帯が加入しています。

町内会では、近年のシニア世代の増加に合わせ、共助の精神に基づくボランティア活動の活性化、子供を育てる世代にも住みやすい街づくり、などを目標とした活動が進められています。

- ・地域福祉活動
- ・ボランティア活動
- ・イベント&ニュース
- ・町内会だより
- ・会則、規約類
- 借出・貸出一覧表へ (new)

<最近のトピックス>




活動報告展示用 夏祭りの詳細 (new) みこし担ぎ手募集中

- ・町内街路灯マップ
- ・年間行事カレンダー

<お知らせ>

- ・回覧
- ・ティふれ
- ・談話室・花みずき
- ・ポケットの会
- ・みずき会

<アーカイブス>

(工事中)

◇お問い合わせ先

<リンク先>

- ・守谷市
- ・もりやナビ
- ・はやき台三丁目町会
- ・ユキンス自治会
- ・ひがし野町会
- ・戸頭町会

2013年7月予定表 >> 詳細はこちら 当月十次月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	01	02 ティふれ	03	04	05	06 防犯
07 役員会 運営委 員会	08	09 ティふれ	10 回覧	11	12	13 集会所テラスオー プニング 町内清掃
14	15	16	17	18	19	20 夏祭り
21 談話室 花みずき	22	23 ティふれ	24	25 回覧	26	27
28	29 子供会 回覧	30 ティふれ	31			

編集後記

暦では早くも秋を迎えました。残暑お見舞い申し上げます。好天に恵まれたみずき野夏まつりは子ども達にどのような思い出を残せたのでしょうか。多くのボランティアをはじめ、協賛いただいた企業・商店の皆様にご感謝いたします。

4